

～田柄中学校の特色～

(1) 確かな学力の向上

① 授業規律の確立	○授業ルールを身に付け、基礎学力の定着を目指します。 (チャイム着席や授業準備、話を聞く態度等含む)。 ○田柄スタンダードの実施で授業の見通しをもたせています (めあての提示、生徒同士の対話、ICT 機器活用、振り返り)
② 数学の少人数授業	○個別最適な学習で意欲や学力の伸長を図ります。 (習熟度別少人数授業の実施)
③ 学力補充の充実	○学習教室や質問教室の実施で学習サポートを行います。 (9月より毎週実施の地域未来塾、夏季休業中や定期考査前の 質問教室等)
④ 言語・表現活動の充実	○朝読書により言語活動の充実を図ります。 ○各教室に新聞を置き、時事問題に興味をもたせ、読解力や思 考力の向上を図ります。 ○総合的な学習の時間を使って「表現活動」に取り組みます。
⑤ ICT機器の活用	○一人一台のタブレットの効果的な活用で授業の ICT 化を進 めています。(調査、発表、対話的学習、振り返り等)
⑥ 検定試験の奨励	○英語検定、漢字検定、数学検定の実施で、生徒の学習意欲を 高め、チャレンジをサポートし、学力の視覚化に努めています。

(2) 生徒指導の充実

① 文武両道	○生徒の健全育成のために、部活動は生徒の自主性を重んじ、 ガイドラインに従って実施しています。 ○生徒に様々な活躍の場を設け、文武両道を目指しています。
② 凡事徹底	○あいさつ、時間の管理、身だしなみ、言葉遣いや心遣い、姿 勢等、当たり前のことを徹底してできるよう指導していま す。
③ 丁寧な生徒指導	○生徒や保護者との対話を基本とした信頼関係が確立できる よう努めます。 ○道徳の授業を要に、全教育活動で心の教育に努めます。 ○外部機関と連携し、様々な教育課題の解決に努めます。
④ 生徒理解	○SC や心のふれあい相談員、生活支援員などと連携した教育 相談の充実を図ります。 ○定期的なアンケート実施や生徒の悩みを聞く機会を設け、一 人一人の心に寄り添います。 ○生徒会役員と校長でミーティングを行って生徒の声を聞いて います。
⑤ 特別支援教育の推進	○発達障害等の理解を深め、適切な対応ができるよう、専門家 (巡回心理士や SC) による助言を基にした指導を行います。 そのため、校内に委員会を設置し、生徒への支援策を検討し、 実践しています。

(3) 開かれた学校・外部との協働

① 小中連携	○小学校から中学校へのスムーズな接続のための教育活動を進めています。(学習における小中9年間のカリキュラムの検討、児童生徒の情報交換、部活動体験、リトルティーチャー、出前授業、音楽朝礼等)
② 地域との交流	○地域と協働した合同防災訓練、地区祭参加、祭礼巡回、職場体験などを通して、地域との交流を深めています。
③ 関係諸機関との連携	○様々な目で生徒を見守ることができるよう、外部諸機関と連携しています。
④ 学校評価アンケート・学校評議員会の実施	○生徒および保護者からの学校評価アンケートを実施し、校内で分析・検討して教育計画に生かします。(結果は年度末に公表) ○学校評議員会を定期的の実施し、学校の教育活動の課題等を話し合い、教育計画に反映させています。
⑤ 広報活動	○学校ホームページの更新に努めています。 ○学校だより(8月を除く毎月発行)で学校の様子を伝えています。 ○学年だよりで生徒の活動報告をしています。
⑥ 校務改善と働き方改革の推進	○教職員・生徒の負担を減らす校務改善を推進します。 ・学校行事・時程の見直し ・校務のスリム化 ・ペーパーレス化等を行って検証をしています。



【理科：課題解決学習】



【英語：対話的な学び】



【家庭分野：ICTの活用】

